

3 方面からのアプローチ (TPA)

サマリフォーム 視覚と聴覚の懸念への対処

Three-Pronged Approach (TPA)

Summary Form Addressing Vision and Hearing Concerns

I. 親/世話をする人へのインタビュー

- A. 親/世話をする人は、この時点で、子どもの視覚/聴覚について懸念しています。 いいえ はい
はい、の場合、懸念は、子どもの、次のことに関連しています：
 視覚 聴覚 発話/言語（聴覚消失を除外する必要があります）

- B. 子どもの聴覚または視覚スキル発達についての懸念を説明してください：

- C. 聴覚/視覚に対する懸念についてのより高いリスクを指摘されるような家族または病歴の因子：

確定の新生児聴覚スクリーニング (Final Newborn Hearing Screening) の結果： 合格 不合格/照会
 未了/未実施 不明 アイケアのプロフェッショナル、検眼士、眼科医による以前の評価の結果：

II. 発達スキルのチェックリスト
(子どもの年齢に期待されるスキルについての懸念を説明してください)

A. 視覚関連

B. 聴覚関連

III. 所見
(視覚/聴覚に対する懸念についてのより高いリスクが指摘されるような所見を説明してください)

フォローアップ計画

子どもは、前の診断結果をもって **ESIT** に照会されました： 聴覚障害/聴力低下 (DHH) 視覚障害/視力低下 (BLV)
 視聴覚障害 (DB) (および) 家族は、**IFSP** にて立証されているように、適切な専門家サービスに照会されました：
 DHH BLV WSDS/DB 面談。

1.TPA の結果に基づき、現時点では、子どもの視覚および聴覚についてまったく懸念はありません。

2.高いリスク因子、兆候、所見を特定しました：

視覚 聴覚 注記： これらの懸念およびフォローアップ計画は、**IFSP** にて対処されます。
講じられるアクションおよび結果は、6 か月レビューで協議されます。

推奨されるフォローアップのオプション：

必要に応じ、プライマリケア医師の承認を受けての、小児眼科医/検眼士 、または小児オーディオロジスト
 によるさらなる評価目的での照会。

親/世話をする人

日付

FRC/サービス提供者

日付

コピー送信先：プライマリケア提供者、親、ファイル

子供の氏名：		生年月日：	
親/世話をする人：		電話：	
FRC/サービス提供者：		プライマリケア医師：	

Three-Pronged Approach は、**ESIT Washington Sensory Disabilities Services** (ワシントン知覚障害サービス) によって開発されました。詳細は、www.wds.wa.gov にアクセスして以下を選択してください：「支援の要請 (Request Support)」